



林野庁図書館ニュース

発行: 林野図書資料館

TEL: 03-3501-0964

令和3年度 森林・林業白書を公表!

「森林及び林業の動向」は、森林・林業基本法に基づき、森林及び林業の動向に関する報告を毎年、国会に提出しているものです。5月31日、令和3年度「森林・林業白書」が閣議決定され、公表されました。

冒頭のトピックスでは、「2050年カーボンニュートラルを視野に「グリーン成長」の実現を目指す森林・林業基本計画」、「「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」の施行～「ウッド・チェンジ」に向けて～」、「「奄美大島(あまみおおしま)、徳之島(とくのしま)、沖縄島北部(おきなわじまほくぶ)及び西表島(いりおもてじま)」が世界自然遺産に登録」、「令和3年7月、8月に発生した大雨による山地災害等への対応」を取り上げ、特集1では、「令和3(2021)年の木材不足・価格高騰(いわゆるウッドショック)への対応」をテーマとし、製材輸入量の減少、輸入木材・国産材の価格上昇等の状況を整理し、輸入材から国産材への転換や国産材の安定供給に向けた取組について説明しています。特集2では、「グリーン成長のカギを握る木材需要拡大と木材産業の競争力強化」をテーマとし、建築分野における木材利用の動向、製材工場の大規模化等の木材産業の競争力強化等について紹介しています。

皆様に理解を深めていただけるよう、図表、写真等をふんだんに盛り込み、森林・林業・木材産業の動向を体系的に分析しています。

また、本年度から新たに、情報を得やすくするため関連するホームページのQRコードを掲載しています。

「令和3年度森林・林業白書」は右のURLからご覧になれます。 <https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/>

イラスト 平田美紗子



園ヶ関保育園



百年の森



森のようちえん

白書関連図書のご紹介



タイトル: 工務店のためのアフターコロナ読本
～時代にフィットする家づくりと経営が見えてくる～

出版社: 新建新聞社

内容要約: 時代にフィットする家づくりと工務店経営のあり方、アフターコロナに向けた戦略を紹介。そして、いま住宅業界と工務店に大きなインパクトを与え、避けては通れない「4大ショック」。これらの現状と今後・対応策をさまざまなデータをもとに解説します。(2021年6月発行)



タイトル: 紙パルプ産業と環境 2022
カーボンニュートラル産業への挑戦
～資源循環型の強みをグリーン成長戦略に～

著者名: テックタイムス 企画

出版社: 紙業タイムス社

内容要約: 再生可能エネルギーや発電事業、バイオマス利用の可能性、古紙・森林の新たな課題を追う。(2021年8月発行)



タイトル: 多様性
人と森のサステナブルな関係

著者名: 池田 憲昭

出版社: Arch Joint Vision

内容要約: 「多様性」をキーワードに、「森づくり」から「地域木材クラスター」「モノづくりと人づくり」「森のレジャー」「森の幼稚園」さらには最新の生物学に基づいた「文明論」まで、著者が過去20年の間で経験したことを軸に、多面的にわかりやすく論じた。(2021年3月発行)



タイトル: みんなで考える脱炭素社会
The Roads to Carbon Neutrality

著者名: 松尾 博文

出版社: 日経BP日本経済新聞出版本部

内容要約: カーボンニュートラルに向けた世界と日本の現状と課題がひと目でわかる。COP26の議論や原油高騰など最新動向を反映した決定版! (2022年3月発行)

新着図書・注目図書のご案内

林野図書資料館では、定期的に図書資料を購入しております。新着の図書や注目図書の一部をご紹介します。紹介した図書資料は、館内新着棚若しくは書架に配架しております。是非、ご来館いただきご利用ください。

	タイトル：日本で最も美しい村をつくる人たち NEW もう一つの働き方と暮らしの実践 著者名：季刊 日本で最も美しい村 制作チーム 出版社：エクサピーコ 内容要約：当初7つの村で始まった景観・文化を守る運動体「日本で最も美しい村連合」は、今では60以上の村が加盟する。本書では、ワイン生産者、養蜂家、パン屋、シェフ、陶芸家、村長、教員、民宿経営者など、美しい村をつくる多種多様な実践者たちを紹介する。(2022年3月発行)		タイトル：森のふしぎ 改訂版 NEW 森林生態系の循環と利用 著者名：馬場 孝三、藤村 真美(イラスト) 出版社：鳥影社 内容要約：森は持続可能な循環型社会のお手本。森は樹木、草花、微生物、昆虫、鳥、動物が絶妙な森林生態系を保ちつつ、循環しています。本書はそんな森のふしぎな生態系をイラスト入りで解説し、自然との関わり方を考えさせてくれる一冊です。森を学ぶことで、SDGs時代の人間社会の未来も見えてきます。(2022年4月発行)
	タイトル：プナ林からの贈りもの NEW 著者名：熊谷 榎(文)、石橋 睦美(写真) 出版社：世界文化社 内容要約：日本の代表的なプナ林紀行。東北、関東、近畿、中国地方にわたるプナの森を旅した紀行文。プナ林の恵みを知る現地の人々との交流も描く。環境保護の意識が当たり前となり、SDGsが求められ、人々が自然からの癒しを求める現在、文庫版化して再刊。(2022年2月発行)		タイトル：QGIS入門 第3版 NEW 編著者名：今木 洋大、伊勢 紀 出版社：古今書院 内容要約：QGISの基礎的な機能を学び、初歩的な地理空間情報解析や地図の作成が独自にできるようになることを目指しています。バージョンアップで追加・強化された機能の解説も。(2022年4月発行)
	タイトル：令和2年7月豪雨 注目! 熊本県はいかに動いたか 編集：熊本県 出版社：ぎょうせい 内容要約：「熊本地震」の復旧復興中に発生し、世界的なコロナ禍も重なり三重苦の状況下において、行政としてどのように動いたのかを詳細に掲載。全国の防災担当者が今後の対策づくりに役立つ内容です。(2021年12月発行)		タイトル：実践! 安心登山 注目! 著者名：洞井 孝雄 出版社：黎明書房 内容要約：登山を楽しむすべての人に贈る、安心・安全な登山の仕方。数々の山に登り、過酷な経験を乗り越えて来た著者だからこそ書ける「安心登山」の心得を、豊富な山のエピソードなどを交え詳述。遭難しないために!(2021年12月発行)

図書館の本たちからのお願いです。



ハンドクリームを塗った手で資料を扱っていませんか? 手の汚れやハンドクリームで指の跡が残ってしまいます。

手を洗ってから、資料を扱うようお願いします。



食べながら、飲みながら、資料を広げていませんか? ちょっとした食べこぼしも、汚れやカビの原因になってしまいます。

飲食しながら資料を利用しないようお願いします。



しおり代わりに付せんを貼っていませんか? 付せんの接着剤は思う以上に強力です。跡が残る、ほこりを吸着してしまいます。

しおりは、できるだけ薄い紙のしおりを使うようお願いします。



手でペンを回しながら資料を広げていませんか? 無意識に資料に落書きをしてしまったりします。

資料の上で書き物をしたり、資料を枕にしたりしないようお願いします。

図書資料は国民共有の大切な資産です。

100年後の人も利用できるよう、大切に扱っていただきますようご協力をお願いいたします。



連絡先：林野庁 企画課 林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表：03-3502-8111(内線6060) ダイヤルイン：03-3501-0964

HP：<http://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>

